

まちの話題

『第33回分館対抗駅伝大会』

11月13日(日)、ふれあいの里公園において、第33回分館対抗駅伝大会が開催されました。

参加した7チームの小学校低学年から一般男女まであわせて91人の選手たちは、13区間12.3キロメートルを駆け抜け、その結果、大崎チームが見事栄冠を手に入れました。

順位(タイム)	分館名	順位(タイム)	分館名
1位(42:22)	大崎	5位(47:07)	中沖
2位(46:10)	持留	6位(49:00)	野方
3位(46:32)	大丸	7位(49:50)	立小野
4位(47:04)	菱田		



『有明高校の生徒が老人ホームなどを清掃』

11月15日(火)、有明高等学校の生徒が、ボランティア活動への理解と関心を高め、また、地域社会に貢献する精神を養おうと、高校横の県道の清掃と特別養護老人ホーム回生園の清掃活動を実施しました。

道路清掃は3年生93人が参加。また、回生園の清掃は1・2年生193人が参加し、室内清掃や除草作業、車椅子の清掃などを行いました。

回生園園長の風呂井京子さんは「普段行き届かないところまで清掃をしていただき、たいへん感謝しています。また、このような機会を通じて、お年寄りと高校生の交流の架け橋となれば」と話されました。

『第1回持留卓球大会を開催』

11月20日(日)、持留小学校体育館において第1回持留卓球大会が開催されました。これを主催したのは、持留小学校PTAで、参加した小学生から大人までの約60人が、なごやかな雰囲気の中で競技を行いました。

参加者は、ダブルスのリーグ戦やその敗者によるシングルス5人勝ち抜き戦に挑戦。珍プレーや好プレーの続出で大笑いや拍手がわいたり、参加者が一丸となり卓球を楽しみました。また、同じ校区内でも普段話す機会の少ない方々との親睦も深めることができ、すばらしい大会となったようです。

試合の結果は、ダブルス戦では神野義幸さん・貴大くんチーム、5人勝ち抜き戦では神野知奈美さんが見事初大会の優勝を飾りました。



『きれいな海岸をいつまでも…』

11月23日(水)、大崎町内水面種苗採捕組合(児島千歳組合長、組合員195人)の役員10人が、横瀬海岸に打ち上げられた空き缶やペットボトルの回収、流木の焼却処分などを行いました。

この組合は毎年、シラスウナギ漁解禁(12月1日から3月31日まで)の前後に組合員総出で海岸清掃をするほか、役員が2か月に1回、海岸清掃を行っています。

毎日のように打ち上げられるごみや流木等は、このような活動によって回収・処理されています。みなさんも清掃ボランティア等には積極的に参加して、きれいな海岸を守っていきましょう。